

令和元年度第1回
柏市立図書館協議会
グループワークまとめ

柏市立図書館

Aグループ意見集約

(Aグループメンバー)

三浦会長, 大野委員, 羽村委員, 宮島委員, 増山委員, 田中委員

ピンク付箋・・・情報提供からの気づき

黄色付箋・・・自身の意見

図書館

学び

学校教育・
社会教育

司書って誰？
カウンターのスタッフと
別人

中学校区に一つの分館
を足のない高齢者や子
どもたちのために

社会と人生に「ありがと
う」を生み出す学びへ

学ぶと教育は同じも
の？ヨコの学びはタテと
別のものか

学びを媒介することで
人を結び看板になる

学校教育には絶対に取り
込めない社会教育の
強みは？

図書館は
教養・研究・レクリエー
ションを目的

古典的なあり方・役割

知識・技術の獲得から
・認識の変化
・価値観の変容
・行動の変容
を促す学び

「学び」の手助け

子どもたちの社会での
学びは、学校に人を増
やすのではダメ？

<生涯学習> 社会教
育における立場

柏市立図書館の箱モノ
は変えられない
だとしたら

学びの生まれるところ
＝社会教育経験の違い
を学ぶ

自発的成長の方法はど
う学ぶ？

学びとは
「モノを作っていく過程
で生まれる」という考え
方(構築主義)

学校教育の問題解決
型学習の転換に、
図書館の可能性がある
のでは！！

無料貸本屋でなければ
何？

学びが自己と他者を媒
介

社会の客体から
主体になる学び

学ぶ楽しさを知ることが
できる場所の提供
「調べる学習」などの相
談ができる場

学校教育と社会教育の
MIX
良いとこどりをする

無料というメリット、デメ
リット

学業を終えた人が学ぶ
のか？就職予備校で
は？

生涯学習は、学校の学
びを地域・家庭に広げ
る

子どもたちが「勉強」す
る場から「学び」をする
場になるための仕掛け
づくり

学校教育の場としての
図書館は？

つながり・連携

新たな取り組み

場の提供

図書館での人と人を本で結ぶ

高齢者の図書館関連サークルとの連携

働いている世代が生活の中で図書館に関れる仕掛け

みんな分かっている？
情報発信強化(マスコミを通じて)

図書館ができること
メッセージの発信, 居場所, 学びの場として

Input中心からOutput
までつなげる場を目指す。

民間と自治体の連携

高齢者と子どもの関わり
本を通して

ブックカフェ方式を取り入れる

図書館で勉強会, 市民研究, 新規レクリエーション開発など始めてみては？

〇〇を媒介とした人と人とのつながり+場づくりの視点

子どもたちの居場所としての図書館づくり

学校と公共施設との連携(社会教育, 音楽, スポーツ, ホール)

ワゴン車での移動図書館車
高齢者対応
子育て

外に出る移動図書館
特に高齢者

学んだ人の発表会
図書館でこんなことを学びました
本の紹介

プロスポーツのコーチによる指導は, タテ, ヨコ, ナナメの関係？

エッジの効いた新しい取り組みを

子どもの立ち入れない場所も設ける

ボランティアとの連携
学校・社会教育施設

本+音楽+売店+α
毎月駅周辺で開催

本を紹介し合う場
楽しむ場を仕掛ける

Bグループ意見集約

(Bグループメンバー)

松清副会長, 笹間委員, 窪田委員, 上野委員, 菅原委員, 丹間委員

ピンク付箋・・・情報提供からの気づき

黄色付箋・・・自身の意見

図書館

学び

学校教育・社会教育

つながり・
連携

図書館は無料貸本屋ではなかった！！
教養，調査研究，レクリエーションに資するための施設

図書館の目的(教養，調査研究，レクリエーション)これは図書館側だけでなく市民の意識も必要と思う

図書館
公民館
博物館
場・人材

学びは
認識の変化
価値観の変容
行動の受容
までを含めた学び

学びとは社会・他者と
自分を媒介する

学びが自己と他者を媒介するもの
学びによって世界が広がることに納得した

学びとは自己と他者を媒介するもの(改めて考えたことがなかったので，なるほどと思った)

学び＝自分を高めるだけではない

多様性・様々な学びの
集団

社会教育自由で主体的な学び
今，学校教育で求められていることと通じる

差の中で生まれる学び
タテ(学校教育)
ヨコ(社会教育)
双方の必要性を感じる(バランス)

社会教育
客体→主体
というより双方向
客体⇄主体

社会教育はヨコの差で生じる学び(今までは，タテの差での学びしか意識していなかった)

多様な差をたくさん見つけることが深みのある人間形成につながると思う

社会教育
条件整備
環境醸成
柏における環境づくり

学校教育(タテ)
社会教育(ヨコ)
双方向タテヨコバランスよく太る教育

近所のおじさん，おばさん，血縁関係にない大人の他人とのつながりは，子どもの成長の宝になると思う

社会教育施設
人と人がつながる場所
→大切だなあ

人を介した図書館

図書館における自己と他者
他者を広く！！
筆者，他の読者，共感できる人

新たな取り組み

場の提供

地域の人、大人親が子供を特別な存在として、子どもの社会性を自然な形で教え育てる環境づくり

人々の学びを奨励する場としての図書館
この考えを大事に

社会性
→地域とのつながりから育まれる
そのための場所が必要
Ex) 移動図書館, 空き家

地域活動での創作物を分館や近隣センターで展示
→学の欲求を満たす

子どもたちに発信する場が必要

歴史
地域アーカイブ
自然環境, 保全
→様々な人材をどう活かすか

柏の歴史を知ることができる場
→それを子どもたちに伝えられる場

自主夜間中学的なもの

分館の狭さを逆手にとった空間づくり
狭さをメリット, 強みに?

スペースが狭い中でできる事
→屋外の利用も検討材料になるのでは

図書館(分館)⇔公民館⇔近隣センター
社会教育の場づくり